

<<患者の皆様およびご家族の皆様へ>>

## 頭部MRI検査(MRS)より得られる、脳内代謝物濃度に関する研究について

病気の原因の解明、病気の予防・診断・治療の改善、生活の質の向上などのために人を対象として行われる研究のことを臨床研究といいます。より良い医療の発展のために、多くの患者さんにご協力をいただきながら臨床研究は行われています。

神奈川県立こども医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の目的は、MRI検査の一部であるMRS測定から得られたデータを解析し、新生児仮死・低酸素性虚血性脳症における脳内代謝物濃度を調べ、それを臨床にフィードバックすることです。MRS測定を含むMRI検査は患者さんに侵襲を与えることなく検査をすることができ、かつ低酸素や虚血による脳への影響を評価するため広く行われている検査です。そのデータをより有効に診断に活用することができれば、多くの患者さんが利益を得られる可能性があります。

この研究のため、2016年6月までに頭部MRI（MRS）検査を行った新生児の一部の方のデータ、診療情報を「疫学研究に関する倫理指針」にそって調査します。過去の記録をまとめる形となるため、お一人ずつからの同意をいただくことはありませんが、利用する情報からはお名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報は全て削除されます。研究成果は専門学会や専門学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は一切利用いたしません。

この研究にご賛同いただけない方の検査は、調査の対象とはいたしません。また、ご賛同いただけなかったとしても診療上なんら不利益を受けることはありません。

この研究に関してご質問などがございましたら、どうかおたずねください。

2018年2月 新生児科・放射線科

お問い合わせ先: 〒232-8555 横浜市南区六ツ川2-138-4

地方独立行政法人神奈川県立病院機構

神奈川県立こども医療センター 総務課内倫理委員会事務局

住所 〒232-8555 横浜市南区六ツ川2-138-4 電話045-711-2351（代表）



[研究課題名] 1H-MRS法を用いた、新生児仮死・低酸素性虚血性の脳症の脳内代謝物濃度変化

[研究機関] 地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター 新生児科・放射線科

[研究責任者] 新生児科 柴崎淳

[研究の目的] 新生児仮死における脳内代謝物濃度変化を調べ、脳の発達との関連性などを調べること

[研究の方法]

●対象となる患者さん: 頭部MRI検査を受けた新生児仮死のお子さんでMRS測定を行った方

●利用するカルテ情報: 診断名、週齢、性別、予後、検査所見（MRI画像など）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は一切利用しません。